



みんなの
エシカルフード
LAB



Culture Convenience Club Co., Ltd.

NEWS RELEASE

2026年6月16日

報道関係各位

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

共創型プラットフォーム「みんなのエシカルフードラボ」 WWF ジャパン、サラヤ、太陽油脂とともに 環境月間に合わせ「RSPO 認証」企画を湘南 T-SITE で6月17日（水）より開催 —“暮らしのサステナビリティ”をライフスタイルとして提案—

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長兼 CEO：高橋 誉則、以下「CCC」）は、これまで CCCMK ホールディングス株式会社（現：V ポイントマーケティング株式会社）が推進してきた共創型プラットフォーム「V みんなのエシカルフードラボ」を継承し、2026年4月より CCC の事業として「みんなのエシカルフードラボ」を始動いたしました。

「みんなのエシカルフードラボ」：<https://ethical.ccc.co.jp/>



洗うたび、森と動物をまもる選択を。
毎日使いたい洗剤と石けん集めました。
暮らしの中からできる、心地いいこと。



「みんなのエシカルフードラボ」は、「環境」「動物」「人・社会」に配慮したエシカルフードの意義や、その背景にある社会課題への理解を深め、日常生活の中にエシカルフードを自然に取り入れることで、持続可能な食の選択が社会全体に広がっていくことを目指す共創型プラットフォームです。

CCC はこれまで、「蔦屋書店」「T-SITE」をはじめとした場づくりを通じて、一人ひとりの“好き”や“心地よさ”に寄り添うライフスタイル提案を行ってきました。今回 CCC が取り組む「みんなのエシカルフードラボ」は、そのライフスタイル提案を“食”の領域へ広げ、「食」を起点に暮らしのサステナビリティを生活者視点で捉え直すプロジェクトです。

社会課題を“正しさ”として伝えるだけでなく、「おいしい」「心地いい」「応援したくなる」といった日常の価値へ翻訳し、生活者が自然に共感し、選びたくなる体験として届けることで、エシカルな選択が無理なく暮らしに溶け込む社会を目指しています。



その第一弾として、公益財団法人 世界自然保護基金ジャパン (WWF ジャパン)、サラヤ株式会社、太陽油脂株式会社とともに、熱帯林や野生動物、人権などに配慮して生産された持続可能なパーム油の国際認証制度「RSPO 認証」をテーマにした企画を、2026年6月17日(水)～6月30日(火)の期間、湘南 T-SITE にて開催いたします。



毎日の“選ぶ”が、森や動物を守ることに繋がる

今回のテーマは、「パーム油」です。パーム油は、インドネシアやマレーシアなどで栽培されるアブラヤシから採れる植物油で、洗剤・石けん・お菓子・パン・カップ麺など、私たちの暮らしに欠かせないさまざまな商品に使用されています。生産効率が高く、世界でもっとも多く使われている植物油の一つである一方、その需要拡大によって、熱帯林の伐採や野生動物の生息地減少、児童労働や労働問題など、さまざまな社会課題が指摘されています。特に、熱帯林の破壊やオランウータンをはじめとする野生動物の生態系への影響は世界的な課題となっており、「便利で豊かな暮らし」と「自然環境」が密接につながっていることを、私たちに問いかけています。

「みんなのエシカルフードラボ」は、このテーマを単なる“啓発”として届けるのではなく、毎日使う洗剤や石けん、お気に入りの食品を選ぶその行為が、未来の森や生きもの、人の暮らしにつながっている。そんな新しい発見や共感を、暮らしの延長線上で感じてもらうことこそ、CCCらしい「食のサステナビリティ」のあり方だと考えています。



「RSPO 認証」という、“よりよい選択肢”を伝える

RSPO 認証とは、熱帯林や野生動物、人権などに配慮しながら生産された持続可能なパーム油の国際認証制度です。湘南 T-SITE では、RSPO 認証付き商品を展開するとともに、環境問題や生物多様性についてわかりやすく伝える POP や書籍提案を実施します。また、「洗うたび、森と動物をまもる選択を。」をテーマに、来場者が自然に興味を持ち、商品を手に取りながら理解を深められる空間を展開します。

CCC はこれまでも、「みんなのエシカルフードラボ」を通じて、“エシカルな商品をどう伝えれば、生活者の共感と購買につながるのか”を検証してきました。2022 年には、代官山 蔦屋書店にて、「チョコレート（カカオ）とコーヒー」をテーマにしたエシカルフード企画を開催し、環境破壊、児童労働、フェアトレードなどの背景を伝えることで、商品への理解や購買意欲が高まることが確認されました。

さらに、2024 年から実施している「食のサステナビリティフォーラム」では、日本の生活者は“社会的に正しい”だけでは商品を選ばず、「おいしさ」「楽しさ」「品質」「安心感」「ブランドへの共感」といった生活価値と結びつくことで、エシカルな商品への関心や購買意欲が高まることが分かっています。CCC は、こうした知見をもとに、「社会課題」と「日々の心地よい暮らし」をつなぐ編集・体験設計を通じて、生活者に新しい選択肢を提案してまいります。

【「RSPO 認証」企画 in 湘南 T-SITE 開催概要】

- ・開催期間：2026 年 6 月 17 日（水）～6 月 30 日（火）
- ・会場：湘南 T-SITE（神奈川県藤沢市辻堂元町 6 丁目 20 番-1）
- ・主催：カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
- ・共催：公益財団法人 世界自然保護基金ジャパン（WWF ジャパン）、サラヤ株式会社、太陽油脂株式会社
- ・内容：
 - ・RSPO 認証および認証商品の紹介
 - ・パーム油をめぐる環境課題の発信
 - ・RSPO 認証付き商品の販売
 - ・環境・エシカル関連書籍の提案
 - ・来場者アンケート調査

「みんなのエシカルフードラボ」 リーダー瀧田希コメント



CCC は、「カルチュア・インフラを、つくっていくカンパニー。」をミッションのもと、人と社会がより豊かにつながるライフスタイル提案を行ってきました。

「みんなのエシカルフードラボ」では、食を通じて社会課題を知るだけではなく、“自分らしい選択”として楽しみながら参加できる体験をつくっていきます。

毎日の買い物や暮らしの中にある小さな選択が、未来の豊かさにつながっていく。

CCC はこれからも、生活者・企業・団体の皆さまとともに、“続けたいサステナビリティ”を提案してまいります。



みんなの
エシカルフード
LAB



Culture Convenience Club Co., Ltd.

「みんなのエシカルフードラボ (<https://ethical.ccc.co.jp/>)」について

「みんなのエシカルフードラボ」は、2021年よりスタートした共創型プラットフォームです。
“持続可能な食”という社会課題に対し、生活者、メーカー、小売、団体など、業界を超えた多様なステークホルダーとともに、「食を起点としたエシカルな暮らし」を社会に広げる取り組みを行っています。

CCCでは今後、本取り組みを通じて、これからの未来を見据えながら、「食」を起点とした暮らしのサステナビリティを、日常のライフスタイルとして提案してまいります。

湘南 T-SITE での取り組みを皮切りに、今後は全国の蔦屋書店・T-SITE へと活動を広げ、生活者の皆さまが、毎日の買い物や暮らしの中で、自然に未来につながる選択肢に出会える機会を創出してまいります。

本件に関するお問い合わせ：

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
広報部
TEL：045-522-8154／MAIL：inquiry@ccc.co.jp